

令和2年度事業報告

新型コロナウイルス感染症は世界中に感染が拡大。これまで好調に推移してきたインバウンド需要は皆無となり、日本国内においても感染拡大防止のため各種イベントや学校行事の中止、集客施設の閉鎖、旅行需要の消失、企業活動の停滞による移動需要の大幅な減少など人流は大きく滞った。人の移動を担う旅客運送全般においてその影響は甚大で、岡山県のバス業界においても令和元年度との運輸収入比較では、路線バスで△30%、広域的な移動が大きく抑制された高速バスでは△85%、旅行需要の消失した貸切バスでは△69%と、かつてない危機に瀕している。

岡山県バス協会では、新型コロナウイルスへの対応を最重要課題として捉え、国・県・市町村等に対し企業の業績悪化に対しての支援や需要喚起に向けた取り組みの支援要望を積極的に行うとともに、コロナ禍における規制要件の緩和措置などの情報提供やバス事業への影響調査などに対応した。併せて、岡山県の運輸事業振興助成補助金による感染防止対策支援など、コロナ禍における利用者の安全安心の確保に直結した取り組みを積極的に推進した。また、行政の協力や自治体の支援を受け、乗合バス事業におけるバスターミナルやバス停留所の整備、バス利用者へのサービスの向上、定時性確保に向けた渋滞対策をはじめとしたバス利用者の利便性向上に努めた。

貸切バス事業では、旅行需要が消失した状況においても、軽井沢バス事故以降の安全規制強化に対応した安全コストを確保するため、貸切バス適正化センターへの負担金の助成による会員負担軽減などにより事業の安定化を図るとともに、政府主導の旅行需要喚起策であるGoToキャンペーンの開始にあたり、事業者説明会を開催し、貸切バス事業としての対応の周知に努めた。

安全輸送の確保については、事故防止対策として、国土交通省が策定した「事業用自動車総合安全プラン2020」及び日本バス協会が策定した「バス事業の総合安全プラン2020」の最終年にあたり、これに基づく施策を中心に積極的に取り組み、バス事業の信頼回復と安全安心なバス事業の構築に努めた。

これらの取り組みの他、令和2年度事業計画に基づき、安全で安定したバス事業が地域公共交通の重要な役割を果たし、地域の方々の期待に応えられるよう行政・関係機関と連携して、様々な取り組みを実施した。

1. 年度会員数・その他（令和3年4月1日現在）

①会員数

普通会員 75者（期間中増減 7者減）

②車両数

一般乗合 669両（期間中 33両減）

一般貸切 718両（期間中 48両減）

2. 主な会議

(1) 通常会員総会	1回
(2) 理事会（役員会）	3回
(3) 監事会	1回
(4) 各種委員会等	
①運営委員会	4回
②貸切委員会	4回
③事故防止対策委員会	3回
④補助金運用委員会	1回
⑤バスの日記念事業検討部会	1回（書面）
⑥岡山駅西口バスターミナル運用協議会	3回
⑦岡山駅西口バスセンター運営委員会	2回

〈概要〉

(1) 第45回通常会員総会

令和2年6月19日（金） 岡山プラザホテル

【議 題】

① 令和元年度事業報告(案)及び令和元年度会計報告諸表(案)について

② その他

令和2年度事業計画及び令和2年度収支予算について（報告）

(2) 理事会（役員会）

第1回理事会 令和2年5月22日（金）岡山プラザホテル

【議 題】

① 総会に付議する議案について

【第1号議案】

・令和元年度事業報告(案)及び令和元年度会計報告諸表（案）について

② 会員総会の招集について

③ 令和2年度の会費減免について

④ その他

- ・西口バスターミナルへの乗入れ申し入れについて

第2回理事会 令和2年11月25日（水）岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和2年度上期（4月～9月）事業報告について
- ② 令和2年度会費減免について
 - ・新型コロナによる影響を鑑み、令和2年度会費を0.5ヵ月分減免し、第4四半期の会費請求において実施することとした
- ③ 「横断歩道における歩行者優先」に関する覚書締結について
- ④ その他
 - ・次期執行体制に向けての検討について 他

第3回理事会 令和3年3月22日（月）岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和3年度事業計画（案）の承認について
- ② 令和3年度収支予算（案）の承認について
- ③ 令和3年度資金調達及び設備投資の見込
- ④ 令和2年度常勤役員報酬について
- ⑤ 新型コロナの自治体支援状況
- ⑥ 次期役員について
- ⑦ その他

(3) 監事会（監事監査）

令和2年5月19日（火）岡山県バス協会 会議室

【監査内容】

- ・令和元年度職務執行状況
- ・令和元年度事業報告
- ・令和元年度収支決算（計算書類及びその附属明細書等）について

(4) 委員会

① 運営委員会

第1回 令和2年8月5日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・ハレカカードシステムの新規参加及び高齢者割引等の補填について
- ・その他

第2回 令和2年8月31日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・岡山市地域公共交通応援事業（ICカード導入支援）に対する質問等
- ・その他

第3回 令和2年10月28日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・ICカード（ハレカ）の新規加入について

- ・その他

第4回 令和3年2月16日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・ウィズ・アフターコロナ公共交通利用促進支援事業について（岡山県）
- ・その他

② 貸切委員会

第1回 令和2年6月24日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインについて
- ・貸切バス適正化センター負担金について
- ・新型コロナの影響に対する自治体への要望について
- ・その他

第2回 令和2年7月21日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・JR災害輸送対策について
- ・新型コロナの影響に対する貸切アンケート結果について
- ・その他

第3回 令和2年11月26日（木）岡山県バス協会 会議室

- ・持出委員会について
- ・新型コロナウイルス感染症患者の輸送に関する検討会議について
- ・「横断歩道における歩行者優先」に関する県警との覚書締結について
- ・その他

第4回 令和3年3月9日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・岡山県地方バス運行継続支援金について
- ・新型コロナワクチン接種に必要となる旅客運送の円滑化について
- ・旅客自動車運送事業運輸規則の解釈運用通達の一部改正について
- ・貸切バス安全性評価認定事業者について
- ・新型コロナの影響調査結果について
- ・休車期間の延長について
- ・その他

③ 事故防止対策委員会

第1回 令和2年8月26日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和2年秋の全国交通安全運動、交通安全県民運動の実施について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・運輸防災マネジメント指針について
- ・その他

第2回 令和2年12月2日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和2年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
- ・年末年始の交通事故防止県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会の報告について
- ・大型車の車輪脱落事故防止にかかる令和2年度緊急対策の実施について
- ・バス添乗調査・交差点立哨調査について
- ・事故報告について
- ・その他

年末年始輸送安全総点検ポスター（案）について

第3回 令和3年3月25日（木）岡山県バス協会 会議室

- ・令和3年春の全国交通安全運動の実施について
- ・令和3年春の交通安全県民運動の実施について
- ・遺失物の取扱いについて
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会の報告について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

令和3年度事業について

④ 補助金運用委員会

令和2年6月26日（金）岡山県バス協会 会議室

- ・令和2年度岡山県運輸事業振興助成補助金の運用について
- ・その他

⑤ バスの日記念事業検討部会（書面審議）

- ・バスの日の記念事業について
- ・その他

⑥ 岡山駅西口バスターミナル運用協議会

第1回 令和2年4月15日（水）両備ホールディングス 第1会議室

- ・岡山駅西口バスターミナルへの乗入れ協議について
- ・その他

第2回 令和2年11月16日（月）両備ホールディングス 第1会議室

※第1回西口バスセンター運営委員会併設

- ・西口バスターミナル改修（女子トイレ増設）について
- ・西口バスセンター運営状況について
- ・その他

第3回 令和3年2月10日（水）両備ホールディングス 第1会議室

- ・西口バスセンター運営資金の不足について

- ・乗入料金の見直しについて

⑦ 岡山駅西口バスセンター運営委員会

第1回 令和2年11月16日(月) 両備ホールディングス 第1会議室

※第2回西口バスターミナル運用協議会併設(再掲)

- ・西口バスターミナル改修(女子トイレ増設)について
- ・西口バスセンター運営状況について
- ・その他

第2回 令和3年1月25日(月) 両備ホールディングス 第1会議室

- ・岡山駅西口バスセンター運営の現状報告
- ・今後の対応協議
- ・その他

3. 業務の概要

(1) バス輸送改善事業

バス輸送の改善を図るため、岡山駅東西バスターミナルの整備や県内各所のバス停留所整備を行うとともに、ノンステップバス等の導入促進や利用者への運行情報提供を行った。また、新型コロナウイルス感染症拡大に対応して感染防止対策事業を実施するなど、輸送環境の改善及び輸送サービス改善等のため主に以下の事業を実施した。

ア. 岡山駅東口バスターミナルの運行状況をデジタルサイネージで表示する

『えきバス時刻表』(岡山駅東西通路の新幹線改札口及び在来線中央改札口と駅東口バス案内所側面に岡山市が設置)の管理運営を行い、遅延情報等も含めた運行情報の提供により、利用者の利便向上を図った。

イ. 岡山駅西口バスターミナルを発着する、高速バス、空港リムジンバス、岡山市北西方面路線バス及び貸切観光バスの乗降について、安全対策及び利用者サービスの向上を図るため、バスターミナル及び待合所の適切な管理・運営を行った。

ウ. バス停整備等(交付金事業)

- ・上屋撤去(城東高校前(上下)、彦崎跨線橋(上)) 3カ所
- ・県内バス停標柱新設・補修 116カ所

エ. 急速に拡大する新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、会員事業者にマスク、非接触体温計、消毒用エタノールの配付を行った。(交付金事業)

- ・ガーゼマスク 6,800枚
- ・不織布マスク 204,000枚
- ・非接触体温計 119本

・消毒用エタノール

133缶

オ. 岡山県バス協会ホームページに新型コロナウイルス対策専用ページを増設するとともに、感染拡大防止の取組みやバス関係通達の掲載など、利用者及び会員各社への情報提供に努めた。(交付金事業)

カ. 国が観光支援策として実施するGoToトラベル事業について説明会を実施し、同事業の円滑な推進に努めた。(交付金事業)

(2) 安全輸送体制の確保

国の定めた「事業用自動車総合安全プラン2020」及び日本バス協会で策定した「バス事業の総合安全プラン2020」に基づき主に次の事業を実施した。

なお、例年2回実施しているバスドライバー研修については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

ア. 春、秋の交通安全運動及び年末年始の輸送に関する安全総点検において、事故防止対策委員会を中心に、安全運行、事故防止対策等を中国運輸局岡山運輸支局、岡山県警察本部の指導と協力を得て、会員に周知・徹底するとともに、交通安全活動に参画し広く交通安全を働きかけた。(交付金事業)

・交通安全のポスターの配付 880枚

・交通安全ポケットティッシュの配付 14,200個

イ. バス事故の3割を占める車内事故防止のための「車内事故防止キャンペーン」を7月に実施し、利用者への「ゆとり乗降」の啓発や運転者に対する「ゆとり運転」を呼びかけ、ポスター、チラシ等により啓発活動を行った。

チラシ配布依頼：岡山県トラック協会、岡山県タクシー協会、JAF岡山支部
(交付金事業)

・車内事故防止ポスター（中吊り） 364枚

・車内事故防止ポスター（待合等掲示用） 27枚

・「交通安全運動実施中」シート（車外表示用） 1,500枚

ウ. 運行管理者、運転者研修事業（交付金事業）

運行管理業務の適切な実施、運転者の事故防止等を図るための各種講習等受講に助成を行い事故防止に努めた。

・運輸安全マネジメント講習 48名

・運行管理者等一般講習 324名

・運行管理者等基礎講習 69名

・運行管理者試験事前講習 1回

・運転者適性診断 695名

エ. 健康起因事故防止のため SAS 簡易検査の助成を行った。(交付金事業)

- ・ SAS 簡易検査助成 120名

オ. その他安全対策を図るための教材配付等 (交付金事業)

- ・ 安全運転手帳 (2021 年安全運転のしおり) 2,600冊
- ・ 運転記録証明交付 1,377名
- ・ 整備管理者選任後研修資料 90冊
- ・ バス安全運転教本 420冊

カ. 交通安全意識 (飲酒運転撲滅、シートベルトの着用等) の高揚を図るべく、県下バス事業者で引き続きラッピングバスの運行を行い、啓発に努めた。

キ. 貸切バス事業者の適正化を図るため、道路運送法の一部を改正する法律に基づき設立された『一般貸切旅客自動車運送適正化機関』へ納付する貸切バス事業者の負担金の一部を助成。(71事業者)

ク. 日本バス協会において、貸切バス事業の安全性に対する取り組み状況について評価・認定し、利用者や旅行者などに情報提供を行う「貸切バス事業者安全性評価認定制度」について、次の取り組みを行った。

なお、例年実施している「貸切バス事業者安全性評価認定制度説明会」は昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

- ・ 申請事業者の訪問審査 20事業者実施

ケ. 「横断歩道における歩行者優先」に関する覚書締結

令和2年11月27日 岡山県警察本部12階大会議室

岡山県警察では、信号機のない横断歩道において歩行者優先のルールが遵守されているとは言い難い状況を改善するため、関係機関・団体との連携による広報啓発活動の強化に取り組む中、プロドライバーが模範運転を実践することで県民にルール遵守の徹底を図るべく、岡山県警察と岡山県バス協会、岡山県タクシー協会、岡山県トラック協会の4者で「横断歩道における歩行者優先」に関する覚書を締結した。

(3) 環境対策の推進

ア. 安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となる不正改造車を排除するため、強化月間(6月中)において、排除のための啓発、情報収集、従業員に対する指導、自主点検の実施を行い、積極的に排除に努めた。

イ. 「バスの日記念事業」において、アイドリングストップ運動の推進を図るなどアイドリングストップを推進した。

(4) バス活性化事業の推進

ア. 9月20日「バスの日」を中心にサービス向上運動を展開、優良乗務員・善行者表彰を行うなど、安全で安心なバス、人と環境にやさしいバス、便利で快適なバスとして認識してもらうよう努めた。

また、バス前面幕を作製し、路線バスに掲示することでバス利用の啓発に努めた。(交付金事業)

・バスの日乗合バス前面幕 170枚

イ. 「岡山県道路交通渋滞対策会議」「岡山県道路利用者会議」などの会議を通じて、国、岡山県、警察本部、岡山市などに渋滞箇所の緩和対策について積極的に要請を行った。

ウ. 「岡山県生活交通対策地域協議会」「岡山市バリアフリー推進協議会」などを通じ、バス輸送を円滑に推進するため意見を述べ、検討し、公共交通を活かした都市づくりの構築に協力した。

エ. 「倉敷市地域公共交通会議」において公共交通網形成計画に基づく事業の推進に積極的に努めた。

オ. 「赤磐市地域公共交通会議」に委員として参画し、地域公共交通網形成計画に基づく施策の推進に積極的に提言を行った。

カ. 利用促進グッズ

バス利用促進として、バス事業者が参画するイベント等においてバス利用促進グッズを配布し、バス利用の啓発を行った。

(5) 運輸事業振興助成交付金の適切な運用等

ア. 役員会、補助金運用委員会で協議し県の認可を得て次の事業を実施した。

事業の名称	事業金額
バス停留所整備事業	3,243,930円
輸送サービス改善事業	6,091,134円
安全運行対策事業	14,056,590円
維持運営管理事業	1,465,346円
合計	24,857,000円

イ. 日本バス協会の助成制度を次のとおり活用した。

事業名称	数量	金額	備考
人と環境にやさしいバス普及事業	2両	600,000円	ノンステップ
〃	2両	200,000円	衝突被害軽減ブレーキ装備車

大型二種免許取得養成助成事業	21名	1,050,000円	二種免許取得
利子補給事業	3社	173,232円	利子補給額
合 計		2,023,232円	

(6) 陳情・要望等について

バス輸送の振興、安全性の確保、環境対策、バリアフリー対策、渋滞対策等を円滑に遂行するため、バス関係諸制度の見直しや予算及び税制などのほか、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策に関し、関係機関に次のような要望を行った。

ア. 陳情・要望

1. 令和2年4月8日、岡山県内市町村教育長、小中学校長及びPTA会長あて「新型コロナウイルス感染拡大の影響による春の学校行事の順延について(お願い)」を提出し、春の遠足や校外学習などの学校行事について、繁忙期と重複しないよう実施することを要望した。
2. 令和2年4月21日、岡山県知事あて「新型コロナウイルス感染症の影響によるバス事業の現状及び支援要望について」を提出。

移動自粛や学校の休校措置等により深刻な影響を受けているバス事業に対し、次の事項について支援を要望した。

【資金繰り支援】

- ・雇用調整助成金の更なる要望
- ・セーフティネット貸付等の更なる要望
- ・補助金等の要望

【感染予防】

- ・マスク、消毒液等のバス事業者への優先かつ迅速な供給
- ・バス車内の感染防止対策についての周知、広報
- ・新型コロナ感染時における優先的な検査実施と対応指示

【その他】

- ・新型コロナ終息時の旅行需要促進対策
- ・学校行事について中止することなく延期により実施すること

なお、同様の要望を岡山運輸支局長及び岡山県議会議長並びに政権与党である自由民主党岡山県支部連合会、公明党岡山県本部あて行った。

3. 令和2年6月11日、岡山県知事、岡山県議会議長あて「バス事業の存続に向けたご支援のお願い」を提出。

先の見えないコロナ禍において、次の事項について支援を要望した。

- ・バスの感染症予防対策経費の助成

- ・運行費用の助成
- ・観光振興のための施策の推進
- ・広報、啓発による支援
- ・岡山県事業継続特別支援金制度の支給要件緩和
- ・その他

なお、同様の要望を関係市町へも行った。

- 令和2年6月17日、岡山知事あて「新型コロナウイルス感染症の深刻な影響に対する支援の要望」について、中国地方鉄道協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会とともに4団体連名で要望書を提出。
- 令和2年8月5日、岡山運輸支局と連名で、岡山県及び関係教育委員会を通じて県内各大学、高等学校あて「路線バスにおける新型コロナウイルス感染拡大防止対策に対するご理解ご協力をお願い」を提出。路線バスを利用する際のマスク着用など感染防止対策について高校生を対象に指導を要請した。
- 令和2年9月25日、県内市町村教育長及び小中学校長、PTA会長あて「新型コロナウイルス感染症に対応した貸切バスの安全対策及び修学旅行等学校行事の実施について」を提出。貸切バスの換気性能と感染防止対策の徹底を周知するとともに、修学旅行や校外学習等の学校行事の実施と安全安心な貸切バスの利用を要望した。
- 令和2年10月3日、公明党政策要望懇談会において公明党岡山県本部あて「予算・政策要望書」を提出。次の事項について要望を行った。
 - ・新型コロナウイルス感染症への対応について
 - ・地域公共交通の確保維持について
 - ・令和3年度バス関係予算の確保について
 - ・運輸事業振興助成交付金制度の継続及び拡充について
 - ・環境対応バス導入加速事業補助金の継続及び拡充について
 - ・貸切バスの輸送に関する予算の拡充について
 - ・バス運転者確保対策の推進
 - ・税制に関する要望について
 - ・バス利用促進のための取組みについて
- 令和2年10月28日、倉敷市の補正予算作成にあたり「バス利用者の利便確保と地域公共交通の確保維持に向けたご支援のお願いについて」を倉敷市長あて提出。次の事項について支援を要望した。
 - ・地域公共交通の確保維持及びバスに対する支援の拡充について
 - ・貸切バス輸送に関する予算の拡充について

- ・バス運転者確保対策等の推進について
- ・バリアフリー推進の取組みについて
- ・税制に関する要望について

9. 令和2年11月13日、自由民主党岡山県支部連合会岡山県議団の令和3年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会において、陳情書を提出。次の事項について要望した。

【予算関係】

- ・地域公共交通の確保維持について
- ・令和3年度バス関係予算の確保について
- ・運輸事業振興助成交付金制度の継続及び拡充について
- ・環境対応バス導入加速事業補助金の継続及び拡充について
- ・貸切バス輸送に関する予算の拡充について
- ・バス運転者の確保対策等の推進について

【税制関係】

- ・税制に関する要望について

【その他】

- ・バス利用促進のための取組みについて

10. 令和3年1月15日、岡山県知事あて「地方創生臨時交付金を活用した地域公共交通維持に向けた支援の要請」について、中国地方鉄道協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会とともに4団体連名で要望書を提出し、令和2年度第3次補正予算で創設された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した地域公共交通事業者への支援を要望した。

11. 令和3年1月18日、岡山県知事あて「バス事業の存続に向けたご支援のお願い」を提出。公共交通としての路線バスだけでなく、貸切バスを含めたバス事業全般に対し新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用などによる支援を要望した。

なお、同様の要望を岡山県議会議長及び関係市町へも行った。

12. 令和3年2月17日、岡山県保健福祉部長及び岡山県医師会会長あて「新型コロナウイルスワクチン接種に必要となる旅客運送の円滑化について」を提出。ワクチン接種に係る協力について、貸切委員会を中心に申し入れを行った。

なお、同様の申し入れを県内27市町村にも行った。

イ. 赤羽国土交通大臣と岡山県観光関係者との意見交換会出席

令和2年12月7日（月） ホテルグランヴィア岡山

赤羽大臣との意見交換会において永山会長からコロナ禍に喘ぐバス業界の現状を説明し、路線バス及び貸切バスの維持について支援要望を行った。

(7) その他

- ア. 乗合バス車内ポスター掲示、営業所へのポスター掲示・チラシ配付等による行政等の、啓発・広報等への協力
- ・不正軽油対策ポスター
 - ・クールチョイス
 - ・踏切事故防止キャンペーン
 - ・愛の血液助け合い運動
 - ・いじめ防止啓発ポスター
 - ・不正ガソリン110番に係るチラシ
 - ・北方領土標語
 - ・アルコール関連問題啓発ポスター
 - ・不正改造車を排除する運動
 - ・ベビーカーキャンペーン
 - ・座席の利用マナー向上キャンペーン
 - ・高速道路等における各種規制等
 - ・環境省「スマート・ムーブ」ポスター
 - ・山陽女子ロードレース
 - ・2020 東京オリンピック聖火リレー（公道での実施は中止）
 - ・予防救急ポスター
 - ・ウォームビズ県民運動
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
- イ. バス関係法令・通達等の周知
- ウ. 各種会議への参加
- エ. 統計資料等の作成配布
- オ. 日本バス協会、中国バス協会事業の推進及び協力
- カ. 新型コロナウイルス感染症についての情報収集と各種支援制度・助成制度等についての積極的な情報提供

※事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。